

市議会6月定例会



「海の安全は任せろ！」

～平塚の海で活躍するライフセーバーのみなさん～

『職員手当を3500万円削減』 一般会計補正予算を可決

平塚市議会は、平成24年6月6日から6月29日まで24日間の会期で6月定例会を開催しました。今定例会では平成24年度一般会計と特別会計の補正予算案、外国人登録法の廃止に伴う条例の改正案、駅西口跨線橋の南側にエレベーターを設置するための工事請負契約を締結する議案など15議案が提案され、すべて原案どおり可決しました。

また、議員提出による会議案として「神奈川県最低賃金改定等についての意見書」など2案件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

※議案と審議結果は7面に掲載しています。

― 厳しい財政状況を受けて ―

管理職手当と住居手当を減額

6月定例会では、職員手当の削減や既定予算で措置できなかった経費、今後不足が見込まれる経費などが補正予算として計上されました。

一般会計の消防費では、消防署大野出張所と消防総合訓練場の建設に伴う旧施設の解体工事費として、2800万円が計上されました。また、民生費では福祉事業センターのエレベーターの改修費として700万円、町内福祉村の備品購入費として121万円がそれぞれ計上されました。

一方で市職員に支給されている管理職手当と、住居手当の上限額が引き下げら

そのほかの補正も含め、全体では144万6000円の増額となり、一般会計予算の総額は884億144万6000円となりました。

外国人登録法の廃止に伴い条例を改正

外国人登録法が廃止され、外国人が住民基本台帳に記載されることに伴い、関係する次の条例が改正されました。

- 平塚市印鑑条例、平塚市中心障害者福祉手当条例、重度障害者の医療費の助成に関する条例、平塚市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例、平塚市小児の医療費の助成に関する条例、平塚市土屋霊園条例

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員の任期が満了することに伴い、内田武功氏(再任・夕陽ヶ丘)を推薦する議案が本会議最終日に提案され、全員異議なく、適任者として同意しました。

小学校体育館の耐震工事契約締結を議決

小学校の屋内運動場(体育館)の耐震補強工事を行

平塚駅のバリアフリー化を目指し

西口にエレベーターを設置

本会議5日目に、平塚駅西口跨線橋から南側に降りる階段の東側に、エレベーターを設置するための工事請負契約を締結する追加議案が提案されました。契約額は1億9997万9000円、契約先は東日本旅客鉄道(株)です。

この工事は、駅西口のバリアフリー化を目的として、跨線橋北側の駐輪場に整備されるエレベーター、改札内と上下線ホームを結ぶ2基のエレベーターと合わせて、一体的に計画が進め



エレベーターが設置される平塚駅西口の南側出入口

られてきました。これから4基のエレベーターは今年度内に完成する予定です。

市長が「工事請負金額が確定し、年度内にエレベーターを完成させるため、今定例会に追加提案した」と提案理由を説明したのに対し、議員から、完成後の維持管理の方法や防犯対策などについて質疑がありました。